

2016年9月
1105号

百葉

Manyoh

一冊の会 編集部

〒160-0015 東京都新宿区大京町5

(一冊の会研究室)

一冊の会新たな未来へ飛翔

9月11日。外は気温も下がりますっきり秋の気配が近づいて参りましたが、毎月会場を提供して下さる尾崎行雄記念財団の応接間は熱意に満ち溢れております。本日は[9.11]、全世界を震撼させたあの残酷な事件後、私たちは平和を強く望みました。平和な世界を築くには「対話」しかないということを全世界が再認識したのです。平和を再度願うこの9月11日は私達一冊の会の大槻明子会長の82回目の誕生日です。櫻華塾生一同この意義のある日、52年前に真心からの小さな活動から、日本の・世界の【一冊の会】を創り上げた大槻会長と共に語り合い、勉強していけるということに心から感謝しました。

◇新生、一冊の会、新人事発表

そんな記念すべき第9回櫻華塾の幕開けは、一冊の会の新たに加えられた役員の発表でした。

◇大槻会長 お誕生日おめでとうございます！

「今日は何の日ですか？」新任の新井事務局次長が問いますと、「大槻会長の誕生日！」と全員が答え♪「ハッピーバースデー」の大合唱です。塾生からのサプライズのお祝いに大槻会長は大変驚かれました。まずは全員から大きなお花のプレゼント。金の包装紙に包まれた真っ赤なバラ、そして黄色のハンカチプロジェクトを成功させる、という塾生の決意に満ちた黄色い花に大槻会長は大感動。その後色鮮やかなステンドランプ、箱根先輩、水上先輩からお勧めの「女性議員どうしたら増える」という203030運動を全力で推進している大槻会長にぴったりの本のプレゼント、三坂FAWA担当からは、9月29日から10月1日までシンガポールで開催される国際会議「アジア・太平洋女性連盟総会」へ向けて、熱い気候に負けず、世界中の女性団体と女性の輝く将来の為に熱い議論をするFAWA総会を主導する大槻FAWA副会長が当会で使用出来るように「汗ふき」専用のタオルがプレゼントされました。その他みずみずしい洋梨、台湾から購入したお菓子など沢山のプレゼントに大槻会長は終始笑顔で天にも昇る気持ちだと話されました。そして、皆さんにお許しただければ？と……。それは東北被災地の皆さんにこのプレゼントを差し上げてもよろしいでしょうか？皆さん、ハイ、ハイ、OK、グー！との連呼でした。早速103回目の支援品に添えて真っ赤なFit車に揺られ、東北に旅立たれたことでしょう。

◇奇跡の出会い ～IEO Japan

大槻会長を更におどろかせたのは沢山のプレゼントの中に、「奇跡の出会い」という感動があったからです。1994年・国連の国際家族年、大槻会長はイギリス会議に参加されました。その家族会議の場にいらしたIEOの会員の方がなんとこの9月11日の記念すべき櫻華塾に聴講生として新しく参加していたのでした。家族会議は大槻会長の中で長年思い出深いものであり、その時のIEO会員の後継者の方が「心の教育プログラム」を持続推進して活動していることに大槻会長は大変喜ばれました。そして何といたってもそのIEOの会員の方々がFAWAシンガポール総会に一冊の会とご一緒して頂けるというのです。82歳のお誕生日のこの奇跡の出会い、大槻会長は今後さらに一皮もふた皮もむいて更に精力的に活動していくと決心を語られました。

◇FAWA シンガポール総会まであと少し！

FAWA担当の三坂さんよりFAWAに向けての最終確認がありました。今年は日本代表として一冊の会のメン

バー、INPS、IEO と総勢 28 名がシンガポールで開催される総会に参加致します。其々の役割を大槻会長が発表しました。今年の日本代表は小山さん、カントリーレポートは一冊の会 FAWA 事務局長の三坂さん、園田天光光先生の追悼メモリーと機材担当は山内さん、分科会の第一セッションの副議長に村岡が選出され、最終日フィナーレ担当を初めて若手にバトンタッチして瀧川さん、救護に田村さんと赤田さん、会長付きは前期・大槻由美さん、後期・三坂さん、写真は浅霧大先輩、記録を赤田さんと椎名さんが担当します。FAWA に初めて参加してから 10 年、一冊の会への世界の期待は大変大きくなっております。其々が日の丸を背負い、世界の舞台で活躍し、何よりも各国のメンバーと交流を通じて心を通わせ合い、今後の活動に活かしていけるように奮闘して参ります。

◇祝 レソト国王陛下 来日

大槻会長から放たれた言葉に一同耳を疑いました。なんと私達が長年待ち望んでいましたレソト国王陛下の来日が決定したとのことです。これは大変大変喜ばしいことで御座います。これもひとえに本日まで一冊の会並びに日本レソト友好協会を築き真心からレソト王国へと文具品支援を行って来ました大槻会長、小山副会長をはじめ大先輩方のお陰であり、大いに感謝しております。大槻会長からの驚きの発表は更に続きます。なんと来日に際し、主催：日本レソト友好協会／共催：NPO 法人一冊の会、アフリカ開発協会／後援：外務省、レソト王国大使館、尾崎行雄記念財団／協力：目黒雅叙園にて、晚餐会を主催するというのです。一国の国主である国王陛下を国賓として日本が迎え、一冊の会が心からおもてなしをさせて頂ける、その事実胸が高鳴ると共に、国王陛下・王妃殿下を胸張って迎えることの出来るように本日よりしっかり準備して参ります。

翌々日 11 月 26 日は国王陛下・王妃殿下を東北視察に御案内役を務める一冊の会一同は緊張して無事故でお役目を果たしたく決意を致しました。

◇新生 一冊の会 ～未来へと大きく飛翔～

FAWA のお知らせ、レソト国王陛下来日とたくさんのトピックスがあった第 9 回櫻華塾ですが、何といっても一番のメインは今後の一冊の会の更なる飛躍に向けての新人事の発表です。幹部の大先輩方がそのまま続けて任命される役職もあれば、新たに幹部として今後活動されていくメンバーもいらっしゃいます。新しく役職に就いたメンバーより一言の決意発表がありました。そして新生、一冊の会を今後先輩達と共に創り上げるヤングメンバーの 5 名がこの度会長、先輩方のご好意で「研究員」として一冊の会の未来を築く役割を頂戴しました。研究員へと承認されたのは瀧川さん、赤田さん、椎名さん、山内さん、そして村岡です。先輩方が「伴走者」としてヤングの私達が勝利のゴールへと走りきるように支えて下さっていることに心より感謝をし、そして何よりも一冊の会であるということを誇りに持ち、まっしぐらに突き進んで参ります。

9 月 11 日、大槻会長の誕生日の櫻華塾は本当に盛りだくさんの内容でした。新しい一冊の会の未来へと向けて一同気持ちを新たに、そして心一つに致しました。最後に石田理事長の言葉です。

大槻会長への多くのプレゼントが贈呈されましたが、まだまだプレゼントは御座います。

-FAWA シンガポール総会での大成功

-レソト国王陛下・王妃殿下 歓迎晚餐会での大成功

この 2 つの大成功を大槻会長に皆さんでプレゼントしましょう！

9 月 11 日に残念ながら参加出来なかった塾生の皆さん、一冊の会の支援者の皆様、是非とも新生一冊の会と共に未来へと飛躍して参りましょう！

—まずは FAWA、日本代表の一冊の会であることに誇りを持って、行ってまいります—

文責：大槻、小山、村岡